

環境教育「まず、今できることから」

歴史に学ぶ

発行所：地域環境活性化協議会
 編集者：代表幹事 高橋 賢一
 連絡先 市民活動支援センター
 尾張旭市渋川町三丁目5番地7
 (渋川福祉センター内)
 TEL0561-51-2878

三重塔 明治34年3月27日特別保護建造物に指定
 重要文化財



三重塔は三間三重の塔で屋根は本瓦葺。
 室町時代の建物を棟柱に享徳三年(1454)建立。
 天正十四年に信長公が甲賀の長寿寺から移建した
 ものとされている。

安土城跡



▲佐利原古郷跡
 から見た大手道中央に中山道方面
 从这里眺める田園風景はすばらしい。

搦見寺
 臨濟宗妙心寺派の寺。遠景山と仰す。
 安土城築城の際(天正四年)信長公が
 他所より移築し安土城本丸の西方の峰に
 自らの菩提寺にしたと伝えられる。今は礎石
 のみか三重塔の北に成っている。その後昭和七年
 仮本堂が大手門道への佐利原古郷跡に建てられ
 現在に至る。



▲搦見寺本堂跡からの眺望
 写真真中に見えるのが西の湖を囲
 った水郷地帯。

安土城跡
 織田信長公が天下統一を
 目標と天正四年(1576)
 一月十七日重臣である丹羽
 長春を総普請奉行に据え
 標高199mの安土山に築
 城させた平山城。
 現在は四方とも干拓により陸
 地とつながるが、当時は琵琶
 の内湖(伊庭内湖(常楽湖))
 に囲まれ南の方の穴が開けた
 地形であった。

信長公本願
 天主跡(下の信二
 の丸跡に信長公の
 本願がある。
 重臣羽柴秀吉
 天正十一年一月
 三法師に年賀を
 奏すべく登城し
 翌二月信長公ゆか
 りの安土城二の丸
 跡に太刀烏帽子
 直重などの遺品を
 埋葬し本願と
 して六月一日の
 同志は織田一族
 や家臣を集め
 盛大に法要を
 行な



▼信長本願としてはよ七無理、大手道の階段は高齢者では上れず。

